



おおくま病院

「治し支える医療・介護」

病院WEBは
こちらから



病院とお家をつなぐ架け橋

病気を治すだけでなく、患者さんの心も癒す



おおくま病院は、国が推奨する地域包括ケア病床を有する地域密着型病院で、これからの超高齢社会・多死社会に対応すべく、急性疾患から慢性疾患に至るまで、患者さんが住み慣れた地で適切な地域医療が受けられるように医療介護体制を整備しています。また、在宅療養支援病院として、お家でその人らしく生活しながら、安心して医療や看護が受けられる24時間体制を図り、在宅医療の推進をおこないます。高齢者が重度な病気（要介護状態）となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、住まい・医療・介護・予防・生活支援が、一体的に提供される地域包括ケアを支援します（地域包括ケアシステムの推進）。

プログラム スケジュール

- 10:00 ①ガイダンス
病院の紹介・業界の説明
- 10:30 ②見学
医療現場の見学(4～5グループに分かれて実施)
- 11:30 ③ワークショップ
自身が学んだ地域医療の現場について、
他のグループに説明をしよう。
現在の地域医療について考えてみよう。
- 11:50 質疑応答
- 12:00 終了

- ◇実施場所 : おおくま病院
- ◇実施時間 : 120分(9:30～16:30で対応可能)
- ◇実施人員 : 20名まで
- ◇実施費用 : 無料
- ◇服装 : 院内見学に適した服装(スカート・サンダル・短パン不可)

① Guidance : 知る

- ・病院・業界の紹介
- ・地域医療について学ぶ
- 👉 おおくま病院の取り組みについて知ろう

② Hospital Tour : 現場見学

- ・地域医療の仕事を細分化して学ぼう
- 医師＋看護＋介護＋リハビリ＋薬剤＋地域医療コーディネーター 等
興味のある分野について見学

③ Workshop : 考える・やってみる

- ・施設見学の振り返り
- ・学び合いのため、見学した地域医療の現場についてまとめ、
互いに発表し、学びを深める。
- 👉 「みんなで100点」という地域医療の現場を理解する

「おおくま病院」が実現したいこととは？ **住み慣れた地で適切な地域医療が受けられる医療体制の整備**

※別途、一般社団法人あまがさき観光局（あまたん）事務局経費として1,000円（税込）／人が必要となります。



学習のポイント



- ③ ② ①
地域医療とその役割を知る。
地域医療というキャリアを学ぶ。
地域における『医療』の重要性を考える。

事前学習

- ▶ 地域医療について調べる。
- ▶ おおくま病院のホームページで地域医療の取り組みについて知る。
👉 当日のワークショップに向けて知識をインプット！



現地学習

- ▶ 尼崎における、おおくま病院の役割について知る。
- ▶ 医療の現場から将来のキャリアについて学ぶ。
- ▶ 地域医療の現状と将来について考える。



事後学習

- ▶ 医療現場の仕事についてまとめる。
- ▶ 住んでいる地域の『地域医療』について考えまとめる。
👉 尼崎との違いについても考えてみよう！